

TOSHIBA

東芝換気扇取付説明書（ダクト用）

形名

(ルーバーセットタイプ：スタンダード格子)
DVF-T10L, T14L, T14LQ

(ルーバーセットタイプ：インテリア格子)
DVF-T14RVX, T14RV,
T14RVQ

(ルーバー別売タイプ)
DVF-XT10, XT14X, XT14,
XT14Q, XT14DX,
XT14D, XT14QD

(ルーバーセットタイプ：フラットインテリアパネル)

DVF-T14FVX, T14FVQ

(ルーバーセットタイプ：メタルルーバー)
DVF-T14M

販売店・工事店さま用

日本国内専用品
Use only in Japan

- この換気扇の注意事項をよく知っていただき、正しく取り付けていただくためにこの取付説明書をよくお読みください。（形名により図が一部異なります。）
- この取付説明書は工事完了後、お客様にお渡しください。
- 別売部品をご利用ください。（詳しくはカタログをご覧ください。）

※ルーバーによって取付場所が制限されます。詳細は製品寸法、適応表を参照ください。

安全上のご注意

- 商品および取付説明書にはお使いになるかたやほかの人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

表 示	表示の意味
警告	“取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（※ 1）を負うことが想定される内容”を示します。
注意	“取り扱いを誤った場合、使用者が軽傷（※ 2）を負うことが想定されるか、または物的損害（※ 3）の発生が想定される内容”を示します。

- ※ 1: 重傷とは、失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
※ 2: 軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。
※ 3: 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

- 取付工事完了後、試運転を行い異常がないことを確認するとともに、取扱説明書にそってお客様に使用方法、お手入れのしかたを説明してください。また、この取付説明書は取扱説明書とともにお客様で保管いただくように依頼してください。

警告

	改造はしない 火災・感電・けがの原因になります。
	修理技術者以外の人は分解、修理（※）をしない 火災・感電・けがの原因になります。 ※修理はお買上げの販売店または東芝エアコン空調換気ご相談センターにご連絡ください。
	アースは確実に取り付け 故障や感電したとき、火災・感電の原因になります。 アースの取り付けは販売店や電気工事店を通じ、電気工事士へ依頼してください。
	メタルラス張り、ワイヤラス張り、または金属板張りの木造の造営物に金属性ダクトが貫通する場合、金属性ダクトとメタルラス、ワイヤラス、金属板とが電気的に接触しないよう取り付ける 漏電した場合、火災の原因になります。
	内釜式風呂を設置した住宅には取り付けけない 排気ガスが室内に逆流し、一酸化炭素中毒を起こす原因になります。
	水や洗剤などをかけたり、吹きつけたりしない 漏電により、火災・感電の原因になります。
	煙突排気の燃焼器具がある住宅に据え付けるときは、十分に大きな空気取り入れ口を別に付ける 排気ガスが室内に逆流し、一酸化炭素中毒を起こす原因になります。
	電源は交流 100V を使う 交流 100V 以外の電源を使うと、火災・感電の原因になります。

表 示	図記号の意味
	○は、禁止（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。
	●は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。 具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。

注意

	浴室内には壁スイッチを取り付けない 火災・感電の原因になります。
	炎が接近したり、あたる恐れのある場所には取り付けけない 火災の原因になります。
	強度のある場所に確実に取り付け 落下による、けがの原因になります。
	本体カバーや部品は確実に取り付け 落下による、けがの原因になります。
	電気工事は必ず電気工事店に依頼する 電気設備技術基準や内線規程に従って安全・確実に行う 火災の原因になります。
	取り付けのときは、手袋を着用する 手袋を着用しないと、けがの原因になります。
	浴室など湿気の多いところや水のかかるところには取り付けけない（浴室用機種を取り付けること） 火災・感電・劣化の原因になります。

取付上のお願い

- 次のような場所には取り付けないでください。

1. 高温（40℃以上）になる場所
 - ①ガスレンジの真上
 - ②ガス湯沸器の真上（横方向へ50cm以上離してください。）
 - ③換気機能のない浴室乾燥機を使用する浴室
2. 台所など油煙の多い場所
3. 腐食性ガスの発生する場所

- 点検口を必ず設けてください。

- 次のようなダクト工事はしないでください。

- (1) 極端な曲げ
- (2) 多数回の曲げ
- (3) 接続ダクト径を極端に小さくする
- (4) 排気口のすぐ近くでの曲げ



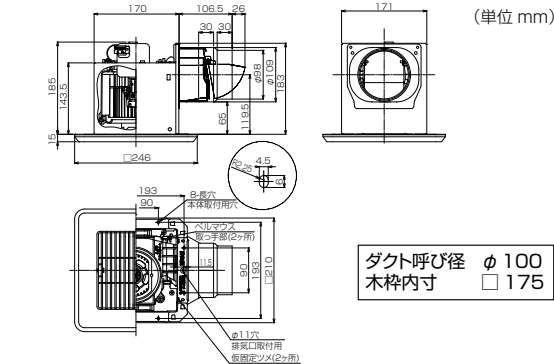
- ダクトと排気口をテクスねじなどで止めないでください。
シャッターが開かなくなる原因になります。



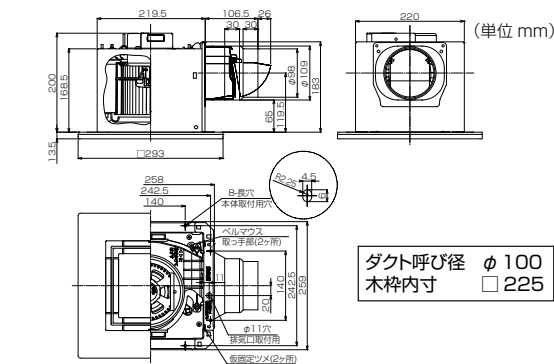
ET9X470301-2

製品寸法

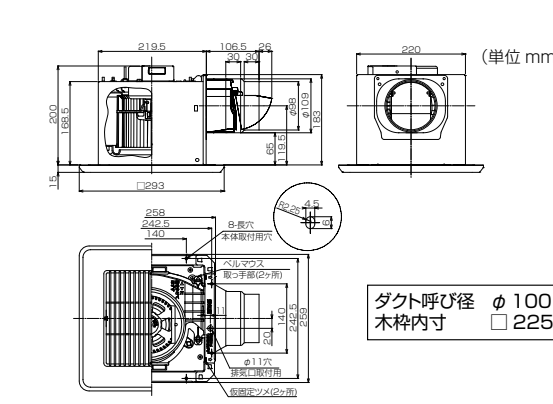
- ルーバーセットタイプ [DVF-T10L]
※別売ルーバー（DV-X10L）が同梱されています。
- ルーバー別売タイプ [DVF-X10]
※ルーバーが同梱されておりません。



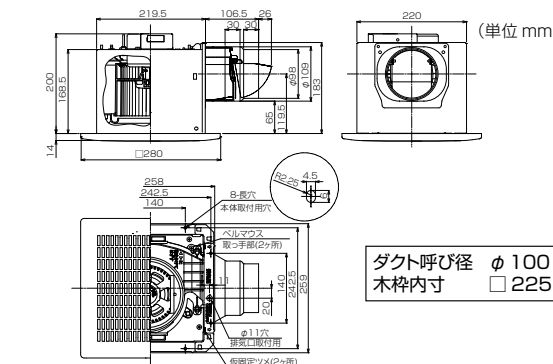
- ルーバーセットタイプ [DVF-T14FVX, T14FVQ]
※別売ルーバー（DV-X14FV）が同梱されています。



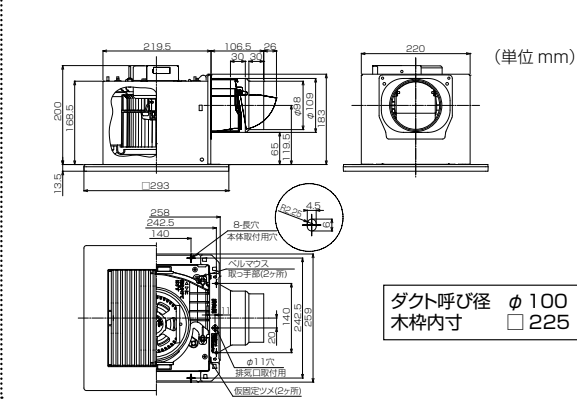
- ルーバーセットタイプ [DVF-T14L, T14LQ]
※別売ルーバー（DV-X14L）が同梱されています。



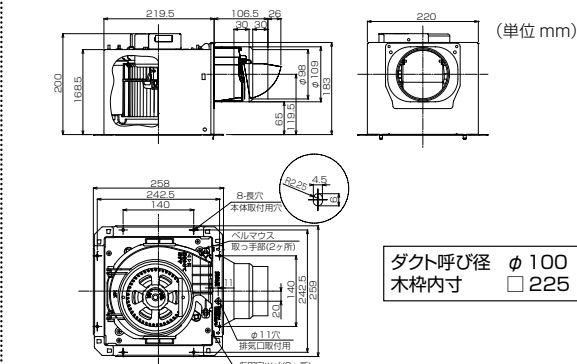
- ルーバーセットタイプ [DVF-T14M]
※別売ルーバー（DV-X14M）が同梱されています。



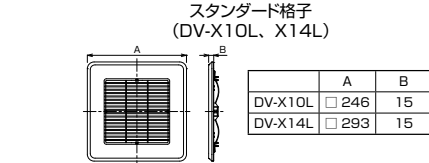
- ルーバーセットタイプ [DVF-T14RVX, T14RV, T14RVQ]
※別売ルーバー（DV-X14RV）が同梱されています。



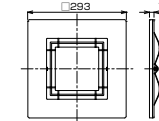
- ルーバー別売タイプ [DVF-XT14X, XT14, XT14Q, XT14DX, XT14D, XT14QD]



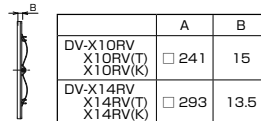
- 別売ルーバー（単位:mm）



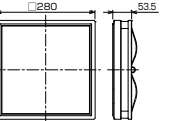
フラットインテリアパネル
(DV-X14FV)



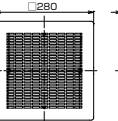
インテリア格子
(DV-X10RV, X14RV タイプ)



インテリアパネル
(DV-X14P)



メタルルーバー
(DV-X14M)



- ルーバー別適応表

本体形名	ルーバー形名	ルーバー名称	色調	取付場所		開口面積 (cm ²)
				トイレ・洗面所・居間・事務所・店舗	浴室	
DVF-T10L	(セット)	スタンダード格子	ムーンホワイ	○	○	161
	DV-X10L	スタンダード格子	ムーンホワイ	○	○	161
DVF-XT10	DV-X10RV	インテリア格子	ムーンホワイ	○	○	146
	DV-X10RV(T)		ブラウン	○	○	146
	DV-X10RV(K)		コスミックブラック	○	○	146
DVF-T14L	(セット)	スタンダード格子	ムーンホワイ	○	○	234
	DVF-T14LQ					
DVF-T14RVX	(セット)	インテリア格子	ムーンホワイ	○	○	228
	DVF-T14RV					
	DVF-T14RVQ					
	DVF-T14FVX					
DVF-T14FVQ	(セット)	フラットインテリアパネル	ムーンホワイ	○	×	130
	DVF-T14M	(セット)				
DVF-XT14X	DV-X14L	メタルルーバー	シルキーホワイ	○	×	216
	DV-X14RV	スタンダード格子	ムーンホワイ	○	○	234
DVF-XT14	DV-X14RV(T)	インテリア格子	ムーンホワイ	○	○	228
	DV-X14RV(K)		ブラウン	○	○	228
DVF-XT14Q	DV-X14FV	フラットインテリアパネル	ムーンホワイ	○	×	130
	DV-X14P	インテリアパネル	シルキーホワイ	○	×	206
DVF-XT14D	DV-X14M	メタルルーバー	シルキーホワイ	○	×	216

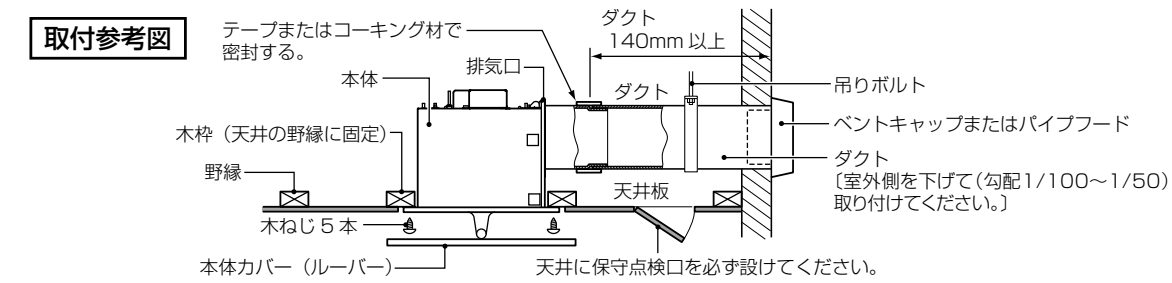
付属品の確認を
してください

- 木ねじ 5 本
(本体固定用・
排気口固定用)

φ 4 × 35L

取付方法

- 取付工事前に本体に異常音、変形などの異常がないか確認してください。
- 取付時、板金部品の端面で手を滑らせると手が切れる場合がありますので手袋を着用してください。



配線図

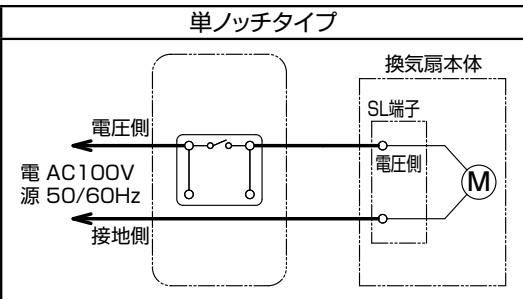
※太線部を結線する

- ◆建築基準法対応機械換気設備として設置される場合の操作スイッチは、「換気システム用壁スイッチ」を使用するなど建築基準法に従って施工してください。

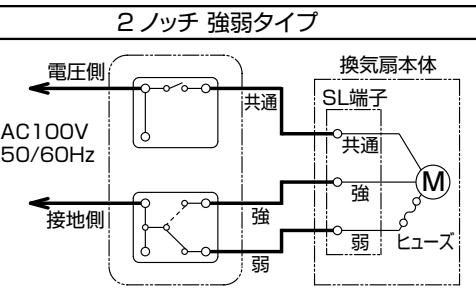
結線図（太線部分を電気工事士にて結線してください）

※施工時は「結線間違い」や「異電圧印加」等の誤結線がないことを十分確認してから運転してください。

- DVF-T10L, T14L, T14LQ, T14RVX, T14RV, T14RVQ, T14FVX, T14FVQ, T14M, XT10, XT14X, XT14, XT14Q



- DVF-XT14DX, XT14D, XT14QD



配線工事上のお願い

別売操作スイッチ（SVF-531S（WW）、731S（WW）など）をご使用の場合、スイッチに付属のリード線は接続しないでください。誤って取り付けますとモーターの早期故障につながります。

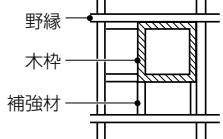
お願い（2ノッチ強弱タイプ）

結線を間違えて運転すると内蔵の誤結線保護ヒューズが切れます。ヒューズが切れたときは正しく配線した後、ヒューズを交換してください。（ヒューズサービスコード No.41177913）

A. 木枠に取り付けるとき

A-1 木枠内寸に合わせて木枠をつくり野縁に固定します。

木枠高さが45mm以下となるようにしてください。シャッター開閉不良、異音の原因になります。

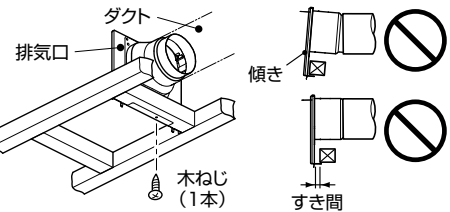


お願い
製品の質量に十分耐えるよう木枠を補強材などで野縁に固定します。

タイプ	製品重量 (kg)	木枠内寸 (mm)	木枠高 (mm)
T10, XT10	2.0	□ 175	45 以下
T14, XT14	3.0	□ 225	45 以下

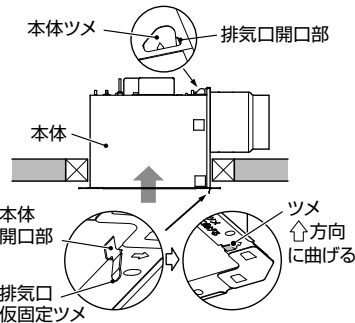
A-2 排気口を固定します。

排気口を木枠と傾きおよびすき間がないように、内側の穴に付属の木ねじ 1 本で固定します。



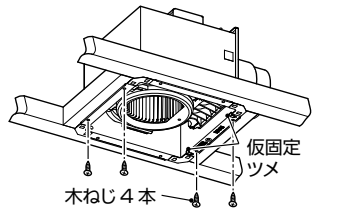
A-3 本体を木枠に固定します。

① 本体を挿入し、本体上部のツメ (2 か所) を排気口上部の開口部に、排気口下部の仮固定ツメ (2 か所) を本体の開口部にはめこみ、仮固定ツメ (2 か所) を合方向に確実に曲げてください。

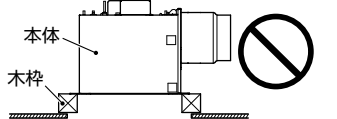


お願い
本体の仮止めは一時的な固定なので、仮止めのまま放置しないでください。

② 木ねじ (4 本) で、本体を木枠に固定します。
本体の固定は木枠に密着させてください。風もれの原因となります。

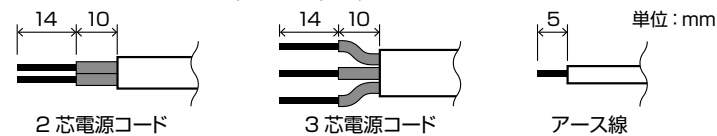


お願い
本体を木枠の上に固定しないでください。

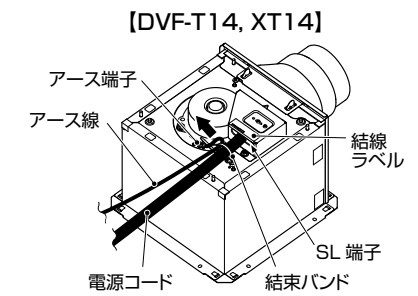


A-4 電源コードとアース線を接続します。

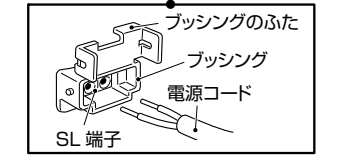
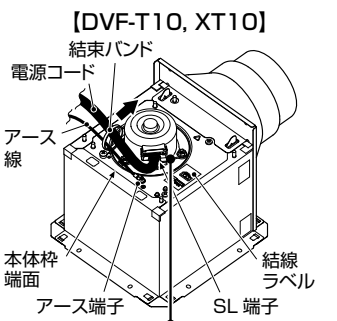
① 電源コード (VVF φ 1.6, φ 2)、アース線を加工します。



② 結束バンドの輪の中に電源コードを通して、SL 端子に電源コードの芯線がとまるまで差し込んでください。
結線は配線図や結線ラベルにしたがって電源コードを差し込んでください。アース線をアース端子に確実に接続してください。



DVF-XT14DX, XT14D, XT14QD
結線を間違えて運転すると内蔵の誤結線保護ヒューズが切れます。ヒューズが切れたときは正しく配線した後、ヒューズを交換してください。(ヒューズサービスコード No 41177913)



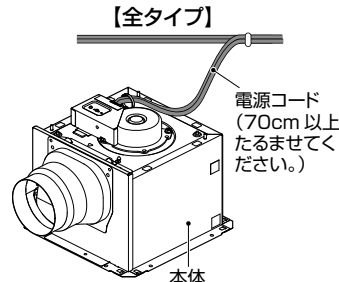
お願い
● 電源コードを差し込み後、プッシングのふたを閉じてください。
● 電源コードは本体枠端面 (矢印部) にかからないようモータ側で固定してください。

③ 結線の間違いがないことを確認したあと、電源コードがゆるまないように結束バンドで図の矢印の方向に締め付けて固定してください。
固定後、結束バンドの余った部分はニッパーなどで切断してください。

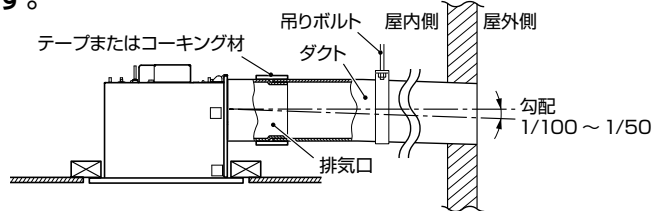
A-4 つづき

④ 電源コードおよびアース線は本体の外側付近で 70cm 以上たるませてください。

お願い
スイッチ (入切) は必ず電圧側に取り付けてください。



A-5 排気口にダクトをはめ込みテープまたはコーキング材で密封します。



お願い
ダクトは室外側を下げて吊りボルトなどで保持してください。

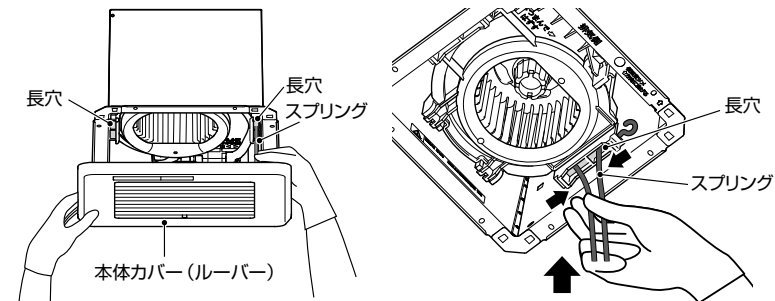
A-6 天井板を貼り付けます。

お願い
● 本製品は本体を天井よりはすせる構造としてありますので、天井板と本体のフランジとのすき間が 2 ~ 3mm になるようにしてください。
● 天井の厚さは下記にしてください。本体カバー (ルーバー) の取り付けが困難になります。

タイプ	天井の厚さ (mm)
T10, XT10	20 以下
T14, XT14	25 以下

A-7 本体カバー (ルーバー) を取り付けます。

① 本体カバー (ルーバー) のスプリングを指でつまんで長穴に差し込んでください。

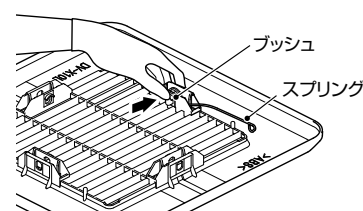


② 本体カバー (ルーバー) をそのままゆっくりと押し上げます。

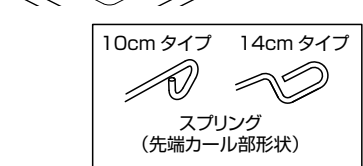
スタンダード格子、インテリア格子の場合

天井材に合わせて、本体カバー (ルーバー) の方向が変更できます。

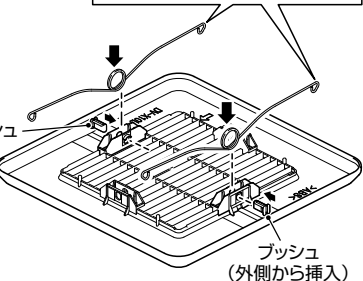
① プッシュの先端を押して本体カバー (ルーバー) から抜きます。



② スプリングをはずし、取付位置を 90 度変更して取り付け、スプリングをプッシュで固定します。プッシュは必ず外側から挿入してください。

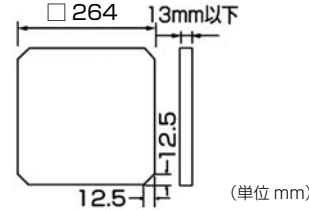


お願い
● プッシュを抜くとき紛失しないよう気を付けてください。
● スプリングやプッシュを取り付けるとき、向きに注意してください。逆に取り付けると本体カバーの落下のおそれがあります。

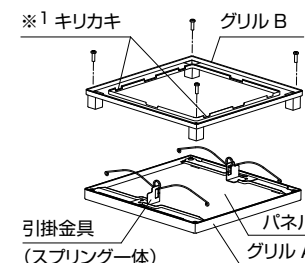


A-7 インテリアパネルを天井材にあわせる場合

① 天井材をパネルと同じ寸法に切断します。
(取り付けられる天井材の厚みは 13mm 以下です) 天井材質量 : 0.6kg 以下

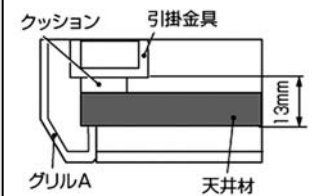


② グリル B の 4 か所の締付ねじを取りはずします。



③ 用意した天井材とパネルを入れ換えて、取りはずしと逆の順序で締付ねじ (4 本) にて取り付けてください。

お願い
● 取り付ける際、スプリングの向きにグリル B の ※1 キリカキ を合わせてください。
● グリル A とのすき間がないように、パネルに貼り付けてあるクッションを切断して、天井材とクッションの厚みが 13mm になるように調整して取り付けてください。
● 締付ねじはあまり強く締め付けしないでください。



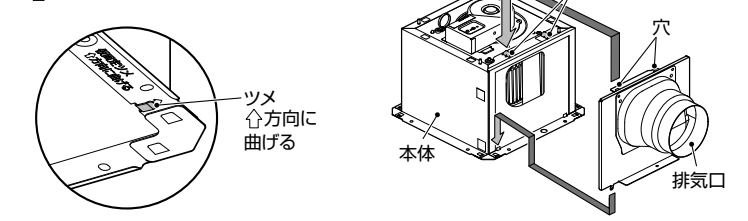
B. 吊下金具を使用するとき

B-1 下図の寸法にアンカーボルトを埋込みます。

タイプ	A	B
T10, XT10	204	146
T14, XT14	253	146

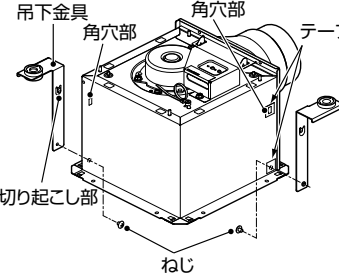
B-2 排気口を本体に取り付けます。

本体上部のツメ (2 か所) を排気口上部の開口部に、排気口下部の仮固定ツメ (2 か所) を本体の開口部にはめこみ、仮固定ツメ (2 か所) を合方向に確実に曲げてください。



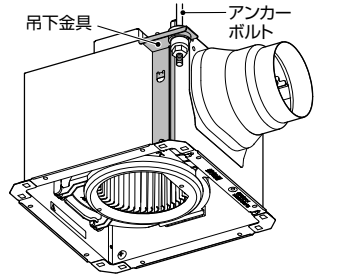
B-3 吊下金具 DV-2T1 (別売部品) を本体に取り付けます。

① 本体側面のテープをはかします。
(4 か所)
② 吊下金具の切り起こし部を本体の角穴部に引っ掛けます。
③ 本体内側よりねじ (2 本) で確実に固定します。

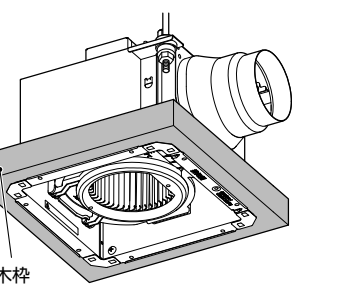


B-4 本体をアンカーボルトに取り付けます。

お願い
本体が水平になるように取り付けてください。

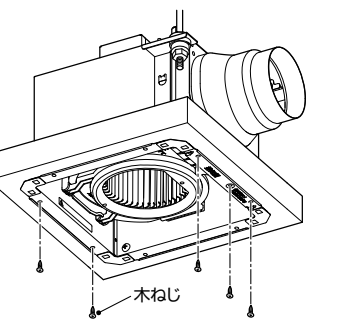


B-5 本体に合わせて木枠を組み付けます。



B-6 本体および排気口を木枠に固定します。

木ねじ (5 本) で本体、排気口を木枠に固定します。



B-7 以後の取り付けは A-4・5・6・7 を参照してください。以上で取付完了です。

試運転 つぎの点検を行ない異常がないか確認してください。

● 製品の取付強度が十分ですか ● 運転したとき異常音、異常振動がありませんか ● 本体カバーが確実に取り付けられていますか

ご参考

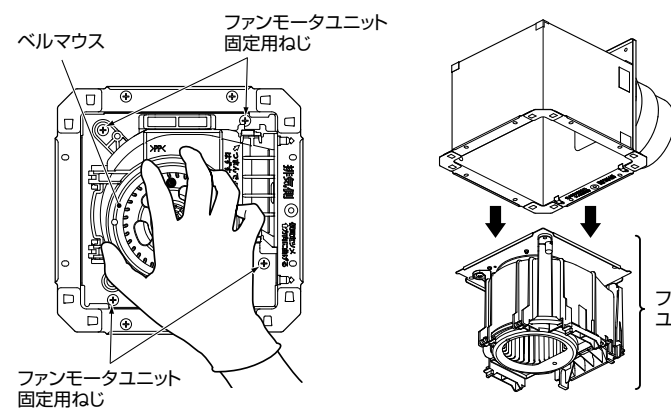
※通常は A-3 と逆の順序で本体をはずして作業し、やむをえず本体がはずせないときに行ってください。

※組立は取りはずしと逆の順序で確実に固定してください。

ファンモータユニット (電源接続部) のはずし方

● T10, XT10 タイプ

① ファンモータユニット固定用ねじ (4 本) を取りはずします。
② ベルマウス部を手で押さえながらファンモータユニットを下へおろします。

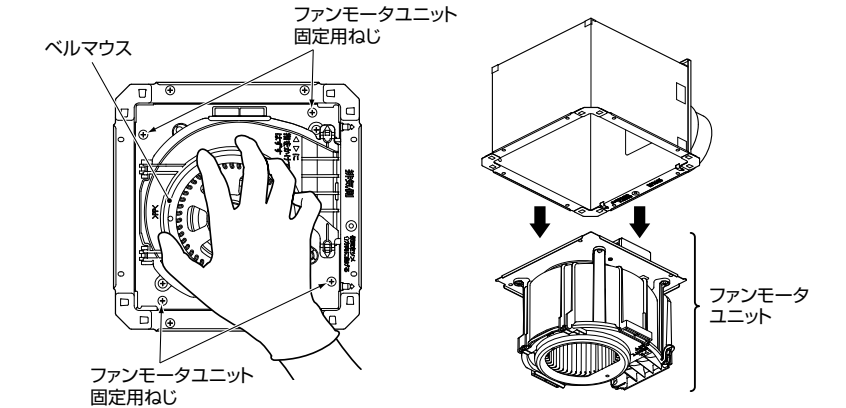


お願い

● ねじをはずすとファンモータユニットが下がってくるので、ベルマウス部を手で押さえながらねじをはずしてください。
● ファンモータユニットを下におろすとき、電源コードを本体枠のエッジなどで傷をつけないように注意してください。
● 羽根のブレードを持たないようにしてください。変形して異常音や振動の原因になります。
● 必要以外は、はずさないでください。

● T14, XT14 タイプ

① ファンモータユニット固定用ねじ (4 本) を取りはずします。
② ベルマウス部を手で押さえながらファンモータユニットを下へおろします。



⚠ 注意

ねじは確実に締め付ける
ユニット落下の原因になります。
組み立てのときは、電源コードをはさみこまない
火災・感電の原因になります。